

～戮力協心～

NO.48

2022年5月25日

発行責任者 池尻 和寛

編集責任者 情 宣 部

22夏季手当～申し入れ・収入動向～

中央本部は5月24日に2022年度夏季手当の申し入れ・収入動向を行なってきました。

要求額**基準内賃金****×****2.9カ月**

要求額には家族手当を含んだ額とこれまで指定公共機関としての社会的責任を果たし、相次ぐ輸送障害に対しても安全・安定輸送に努めてきた。その結果、決算では『連結経常2億円の黒字』を達成している。青年部員のモチベーションの向上と生活改善、物価高騰によってひっ迫する青年部員の生活を補うためにも『生活給の一部である期末手当』を満額支給は絶対必要であるとして申し入れを行なってきました。

回答指定日6月17日(金曜日) 支払い指定日7月8日(金曜日)

収入動向

- ・4月の営業成績にて、コンテナ・車扱合計は対計画において△6億1千万円(94.4%)。対前年においては△2億8600万円(97.3%)。
- ・事業開発部門においては、2021年度決算が274.4億円と1月期改定から1億円程度プラスとなった。2022年度も281.6億円を計画しているが、計画通りで達成できそうである。

組合の主張

- ・計画はあくまでも会社が立てたもので、計画に基づいて汗して働くのは青年部員である。6月にコロナ以前に戻ると会社は言うが、『考えが甘い』と指摘をしていた。計画未達の責任を青年部員に押し付けるのは許されない！
- ・会社は『期末手当は業績の反映』というが、『業績が良い時に還元された』ことはない！しっかりと1カ月間真摯に交渉されたい！

夏季手当満額獲得闘争が始まりました！**山場までに意思統一を行ない士気を高めていこう！！**